

事業評価調書〔途中評価〕（平成29年度）

1. 施設の名称等

施設名称	西海橋公園	事業所管	土木部	都市計画課
所在地	佐世保市針尾東町、西海市西彼町	課(室)長名	池田 正樹	
総合計画上の位置づけ	基本戦略	8	「地域発の地域づくり」を進める	
	施策	(5)	スポーツによる地域の活力の創出	
	事業群		スポーツ・レクリエーション活動を推進する都市公園の整備	

2. 施設の概要

設置年月日	昭和35年11月25日						
設置法令等	都市公園法第2条の2（昭和31年4月20日）						
設置目的	都市環境の改善、都市防災性の向上、生物多様性の確保、レクリエーションや交流の場として公共の福祉に寄与する。						
利用対象者等	開園日：常時 利用対象者：県民等						
施設内容	面積（開設面積）367,942.82㎡ 建物（展望所）62.96㎡ 駐車場（5箇所420台） ソフトボール場、ソリゲレンデ、ゲートボール場、児童遊戯コーナー、 芝生広場、展望広場、海浜広場、西海の丘						
施設の利用料金体系	有料公園施設は指定管理者が定める利用料金による。入場、駐車場については無料。ソフトボール場は専用利用のみ、時間単位で設定。また、一般と高校生以下で区分して料金設定（時間単位：500円,800円）。利用料金は別料金。ソリゲレンデは個人利用、ソリ1時間200円。						
類似施設の設置状況		県立総合運動公園	県立西海橋公園	県立平戸公園	県立田平公園	県立百花台公園	
	H28年末供用面積	318,428㎡	364,972㎡	144,000㎡	199,259㎡	412,676㎡	
	H28年間利用者数	1,218,937人	476,084人	191,921人	203,310人	409,160人	
	指定管理者制度導入	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	
	H28利用料金収入	73,300千円	2,949千円	2,017千円		2,174千円	
	H28管理運営負担金	105,187千円	32,482千円	38,570千円		29,598千円	
平戸公園に有料公園施設は存在しない。							
県 予 算	区 分 (単位：千円)		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)
	財源	国庫					
		その他(使用料等)	4,160	9,190	17,246	968	1,300
	内訳	一般財源	33,162	32,402	31,981	31,776	31,256
		事業費<A>	37,322	41,592	49,227	32,744	32,556
	内訳	管理運営負担金	32,295	32,742	32,613	32,482	32,471
		その他(物品費等)	5,027	8,850	16,614	262	85
	人件費		772	806	805	804	807
合計<C=A+B>		38,094	42,398	50,032	33,548	33,363	
単位あたりコスト		7	9	10	7	7	
(説明)「当事業における西海橋公園利用者100人あたりの費用」= C ÷ (西海橋公園利用者数<単位：100人>)							

3. 指定管理者の概要

指定管理者の名称等	所在地	西海市西彼町大串郷25番地9				
	名称	グリーンメイク・岩永造園・中村造園指定管理者共同企業体 代表者氏名 代表 石橋 眞孝				
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日					
業務	施設(設備)の維持・修繕等 公園の管理運営に関する苦情等への対応及びその処理 公園利用に関し発生した第三者の事故等への対応(第三者への賠償を含む。) アンケート調査等により利用者の満足度、意見等を把握する業務 公園内で災害が発生した場合の緊急措置対応 公園の利用促進、公園を利用するスポーツの普及及びイベントの企画等に関する業務 貸与備品の保守・管理に関する業務 その他都市公園の管理運営に関する業務で、基本協定により長崎県が実施すると定めている業務及び基本協定に定めがない業務で長崎県と指定管理者が協議して指定管理者が実施すると決定した業務					
利用料金制	導入済	未導入	選定方法	公募	非公募	

4. 成果指標の達成状況及び管理運営に要した経費等の収支状況

成果指標の達成状況	公園利用者数		(目標値の根拠)		< 29年度実施における変更点 >			
	有料公園施設利用者数		平成25年度までは前年度実績を目標値としていたが、平成26年度からは直近3カ年度実績の平均値を目標値とする。					
	管理瑕疵による事故発生件数							
	実績		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	
	単位							
	a	目標値	499,783	454,821	483,458	473,058	463,429	
	b	実績値	504,970	445,623	468,580	476,084		
	c	達成率b/a	101	97	96	100		
	a	目標値	21,989	20,410	20,684	20,535	20,198	
	b	実績値	20,623	19,441	21,541	19,613		
c	達成率b/a	93	95	104	95			
a	目標値	0	0	0	0	0		
b	実績値	0	0	0	0	0		
c	達成率b/a	100	100	100	100	100		
指定管理者の収支状況	事業計画 (H 28)		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	
	(千円)	実績 - 計画						
収入	利用料金	2,881	68	2,818	3,098	3,266	2,949	3,025
	県負担金	32,482	0	32,295	32,742	32,613	32,482	32,471
	その他	502	312	113	417	111	814	537
	計a	35,865	380	35,226	36,257	35,990	36,245	36,033
支出b	35,865	-1,495	34,777	36,257	35,990	34,370	36,033	
うち人件費	10,972	-292	17,699	10,604	10,958	10,680	11,104	
収支a-b	0	1,875	449	0	0	1,875	0	
配置職員数 (人)	常勤 3 非常勤 5	常勤 非常勤	常勤 3 非常勤 5	常勤 3 非常勤 5	常勤 3 非常勤 5	常勤 3 非常勤 5	常勤 3 非常勤 5	

この収支は指定管理者が行う管理運営にかかるものであり、この他に県が直接負担したものととしては、「2 施設の概要」の「県予算」の「その他」がある。

5. 平成28年度事業の実施状況・実績の検証

管理運営の状況	計 画	実 績
	<p>< 指定管理者実施分 > 日常巡視、定期巡視、特別巡視の実施は、平成28年度実施計画書に記載の計画により実施する。</p> <p>維持・管理作業は、平成28年度実施計画書に記載の計画により実施する</p> <p>防犯対策・事故防止対策は、平成28年度実施計画書に記載の関係マニュアル等に基づき実施する。</p> <p>事故等の緊急対応は、平成28年度実施計画書に記載の危機管理対応マニュアル等に基づき実施する。</p> <p>平成28年度実施計画書に記載の研修を実施、又は受講する。</p> <p>公園の有効活用のため、各種自主イベントを実施する。</p>	<p>< 指定管理者実施分 > 日常巡視は、計画のとおり毎日1回行われている。また、春の桜やうず潮シーズンやゴールデンウィーク等の繁忙期には一日2回行っている。定期巡視は、計画と同様に月1回遊具点検が実施されている。特別巡視は、イベントによる多客時や大雨・台風時などに行われている。</p> <p>平成28年度事業計画書に記載の実施工数を基本として、状況に合わせて維持・管理作業が行われている。</p> <p>管理者が定める「防犯対策・対応マニュアル」、「遊具点検マニュアル」、「事故防止対策・対応マニュアル」等により点検を行うとともに、駐車場の見通し確保のための植栽帯切り下げ、スズメバチの駆除、遊具点検による備品の点検修理、補充等を行った。</p> <p>平成28年度に事故は発生しなかった。</p> <p>遊具の安全点検講習を受講。</p> <p>次のような事業を実施した。 ・環境整備事業として、さつまいも畑環境整備や各種花苗を園内管理事務所周辺等に植栽した。 ・生態系保全事業として、オオキンケイギク（特定外来生物）の駆除、ヤシオオオサゾウリムシの駆除、メリケントキンソウの駆除を行った。 ・2016春・秋のうず潮まつりを共催。期間中に、夜間のぼんぼり点灯実施による夜桜の演出、ふれあい動物園、県内で活動するパフォーマーを招いたストリートパフォーマンスショー、スケッチ大会、清掃ボランティアと芋ほり体験、わんわん運動会などを実施。 ・広報事業として桜の開花情報を報道機関や雑誌等に提供。観光客対象のチラシを作成し、西海市観光協会等に配布。花苗の配布。</p>

管理運営の状況	<県実施分> スタンド照明改修 法面補修 支障木伐採	<県実施分> スタンド照明設計調査 木柵更新 法面補修 雨水排水対策工事																																							
	検 証																																								
園内の清掃及び施設の点検・維持管理、植生の保育及び維持、有料公園施設の利用許可及び運営について、実施計画に基づき確実に実施され、公園の安全で快適な利用サービスが提供された。また、積極的にイベントや大会を開催、誘致・協力をを行い、公園来場者を増加させるための対策が図られた。 有料公園施設利用者数が昨年度と比較して減少しており目標を達成できなかった。これは、例年ソリゲレンデ・ソフトボール場の利用者が特に多い時期に天候不良が重なり、利用者数が伸び悩んだ事が原因である。																																									
収支の状況	収支計画・実績																																								
	<指定管理者実施分> <div style="text-align: right;">(単位：千円)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">主な項目</th> <th style="width: 10%;">計画</th> <th style="width: 10%;">実績</th> <th style="width: 60%;">増減理由・収支改善の取り組み等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入 a</td> <td>35,865</td> <td>36,245</td> <td></td> </tr> <tr> <td> うち利用料金収入</td> <td>2,881</td> <td>2,949</td> <td>ソリゲレンデ利用者の増</td> </tr> <tr> <td> うち県負担金</td> <td>32,482</td> <td>32,482</td> <td></td> </tr> <tr> <td> うちその他収入</td> <td>502</td> <td>814</td> <td>落雷被害に対する保険金による増</td> </tr> <tr> <td>支出 b</td> <td>35,865</td> <td>34,370</td> <td></td> </tr> <tr> <td> うち人件費</td> <td>10,972</td> <td>10,680</td> <td>職員の休職に伴う人件費の減</td> </tr> <tr> <td> うち賃金</td> <td>9,157</td> <td>8,638</td> <td>業務効率化による作業員賃金の減</td> </tr> <tr> <td> うち修繕費</td> <td>2,700</td> <td>2,991</td> <td>落雷被害による時計台や配電盤等の修繕費増</td> </tr> <tr> <td>収支a-b</td> <td style="background-color: yellow;">0</td> <td style="background-color: yellow;">1,875</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		主な項目	計画	実績	増減理由・収支改善の取り組み等	収入 a	35,865	36,245		うち利用料金収入	2,881	2,949	ソリゲレンデ利用者の増	うち県負担金	32,482	32,482		うちその他収入	502	814	落雷被害に対する保険金による増	支出 b	35,865	34,370		うち人件費	10,972	10,680	職員の休職に伴う人件費の減	うち賃金	9,157	8,638	業務効率化による作業員賃金の減	うち修繕費	2,700	2,991	落雷被害による時計台や配電盤等の修繕費増	収支a-b	0	1,875
主な項目	計画	実績	増減理由・収支改善の取り組み等																																						
収入 a	35,865	36,245																																							
うち利用料金収入	2,881	2,949	ソリゲレンデ利用者の増																																						
うち県負担金	32,482	32,482																																							
うちその他収入	502	814	落雷被害に対する保険金による増																																						
支出 b	35,865	34,370																																							
うち人件費	10,972	10,680	職員の休職に伴う人件費の減																																						
うち賃金	9,157	8,638	業務効率化による作業員賃金の減																																						
うち修繕費	2,700	2,991	落雷被害による時計台や配電盤等の修繕費増																																						
収支a-b	0	1,875																																							
<県実施分>																																									
検 証																																									
収入増加の要因は、事業計画に比べてソリゲレンデの利用者が増加したこと、及び落雷被害に対して保険金が支払われたことである。 支出減少の要因は、落雷被害によって時計台や配電盤等の修繕費が増加したものの、職員の休職やパート作業員の業務効率化により人件費・賃金が減少し、また肥料等について節約を行ったことによる消耗品費の減少や印刷業者の変更に伴い印刷費が減少した事によるものである。 以上により収入が支出を上回った。																																									
指定管理者制度の導入効果を踏まえた施設の設置目的の達成状況の総合評価		A																																							
(説明) 事業計画書に記載されている各事業が確実に実施されているため、管理・運営による利用者サービスは向上しており、指定管理者制度の導入効果を踏まえた西海橋公園の設置目的は概ね達成されているものと認められる。																																									

6. 平成29年度事業の実施にあたり見直した内容

内 容
安全対策の充実 ・来園者の安全確保のため、遊具点検表に加え施設点検表を作成し施設点検を定期的実施する。 ・大型遊具周りに転落防止の縄を張り、注意看板を設置するなど安全対策の強化を図る。 利用者サービスの向上 ・園内誘導看板・案内看板等のサインの見直しを行い、来園者の利便性の向上を図る計画である。 ・秋のうず潮祭りの期間延長を継続し、休日を多く挟む日程で開催する計画である。

7. 平成29年度事業の評価

指定管理者の行う管理運営等に関する評価	視点		評価	判定理由
	・施設の設置目的にあった管理運営が行われているか。		a	管理運営に関する各種マニュアルに基づき実施する計画である。
	・住民の公平かつ平等な利用の確保が行われているか。		a	公共施設予約システムによる有料施設運用を行う計画である。
	・利用者に質の高いサービスの提供が行われているか。		a	職員に遊具安全管理研修を受講させるなど、資質の向上を図り、サービスの向上に努める計画である。
	・施設・設備の維持管理は適切に行われているか。		a	作業などはマニュアル化されている。また、緊急時の対応体制整備も適切である。
	・収入の確保に向けた取り組みが行われているか。		a	企業等への広報活動を行い、有料施設の利用促進を図る計画である。
	・経費節減に向けた取り組みが行われているか。		a	事務所内の節電、消耗品の節約、地域の団体と共同で情報発信を行うことによる経費の節減を行った。
(その他の観点) 評価区分 (a : 行われている b : 一部行われていない c : 行われていない)				

施設の在り方についての評価	視点		評価	理由
	必要性	・県民ニーズに照らして、事業の必要性が薄れていないか。	a. 薄れていない b. 一部薄れている c. 薄れている	来園者数は増加しており、本公園における県民等のニーズは薄れていない。
		・事業を取りまく環境、経済情勢などの変化に適応しているか。	a. 適応している b. 一部適応していない c. 適応していない	観光地の中に立地する当公園は、地域経済の活性化に間接的に寄与している。
		・市町または民間に移管・移譲することが適当(可能)ではないか。	a. 適当(可能)でない b. 一部適当(可能)でない c. 適当(可能)である	県立都市公園は、ひとつの市町の住民の範囲を超えた広域の利用をされる公園と位置づけて整備している。
	効率性	・県の負担や業務量に見合った活動結果が得られているか。	a. 得られている b. 一部得られている c. 得られていない	設置後相当な年数を経た施設であるが、来園者数は増加傾向にあり、十分な活動結果が得られている。
		・指定管理者制度以外で、同一の県負担や業務量でより大きな活動結果が得られる手法に代えられないか。	a. 代えられない b. 一部代えられない c. 代えられる	従来に比べても、十分な活動結果が得られている。
	有効性	・指定管理者制度は、施設の設置目的の達成に十分寄与する手法となっているか。	a. なっている b. 一部なっていない c. なっていない	イベントの誘致や大会の開催に協力し、県民等に交流の場を提供できている。
・事業効果をさらに上げる余地はないか。		a. 余地はない b. 一部余地がある c. 余地がある	公共の福祉に寄与する施設であるが、新たな利用者を獲得していくために、ホームページ等で情報発信を行っていく。	
(その他の観点) 西海橋公園(佐世保市側)は長崎県地域防災計画に定める避難場所に指定されている。また、ドクターヘリの離着陸場所としても利用されているため、周辺地域の防災や救命活動を行う上でも重要な施設である。				

8. 平成30年度事業の実施に向けた方向性

区分	現状維持	改善	移管	廃止
(説明: 30年度事業の実施に向けた方向性の理由・見直しの内容)				
<ul style="list-style-type: none"> 施設や植栽の老朽化が進むと思われるため、危険箇所の調査・把握や注意喚起を通して来園者の安全確保に努める。 園内植栽の充実や安全確保によって、快適な環境を提供し来園者の満足度の向上を図る。 各種イベント(春・秋うず潮祭り・グランドゴルフ大会等)の継続開催や環境整備を通じて、年間を通じた西海橋公園の魅力をPRし、また広報活動により情報発信を行うことで観光者や公園利用者の増加を図る。 				
(上段に加え、成果指標達成状況が「未達成」であるのに現状維持の場合はその理由を以下に記載)				